

第6期 pES club step4 大会カリキュラム

平成19年6月17日
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

目標：正しい日本語を使いこなし、社会人としての礼儀をわきまえることができる。

1. 日本語ワークシート

正しい言葉遣いの基本を確認するための演習問題。「6pES_test.doc」に解答を記入し、ファイル名に自分の名字をローマ字で付記して（例：「6pES_test_nango.doc」）、6月3日までに南郷までメールに添付して提出すること。採点して1～10ポイントを付与する（6月4日以降に提出した場合にはポイントは付与しない）。

2. 就職面接シミュレーション（就職活動を控えた学生のみ）

就職試験の模擬演習として、講師陣を相手に面接を行う。面接時間は約5分間で、その方法は当日発表する。就職活動を行う予定の者は事前に南郷にその旨を伝え、履歴書を作成し、4部コピーして当日持参すること（顔写真は準備しなくても構わない）。面接および履歴書の内容を踏まえ、1～5ポイントを付与する。

3. 社会人としての礼儀

就職希望先の担当部署に見学申し込みをする場面を想定してメールを作成し、6月3日までに南郷に送信すること。メールの文面について1～5ポイントを付与する。

例会当日は、初対面の人への挨拶の仕方、電話の応対などを学ぶ。各自、自分の名刺を10枚作成して持参すること。電話応対のトレーニングには「6pES_telephone.pdf」のシナリオを用いるので、準備をしてくること。総合的に評価して1～5ポイントを付与する。

4. 患者への説明

医歯薬看護学生それぞれを対象としたシナリオに基づいて、学生が医療者役となり、講師陣を患者役としてロールプレイを行う。

医学生用シナリオ : 「6pES_scenario6M.pdf」

歯学生用シナリオ : 「6pES_scenario6D.pdf」

薬学生用シナリオ : 「6pES_scenario6P.pdf」

看護学生用シナリオ : 「6pES_scenario6N.pdf」

終了後、5分間の相互評価を行う。評価のポイントは、非医療従事者（患者）にとって分かりやすい説明か、適切な表現を用いているか。話す速さは適切か、仕草や態度は適切か、である。

1人の学生に対する評価の持ち点は、講師陣は3点、学生は1点とする。講師陣は5名が評価にあたるため、 $3 \times 5 = 15$ 点満点となる。一方、学生は、部分参加となる人がいることを考慮し、評価にあたった学生の数に応じて、下記の通り按分する。学生分の得点は10点を満点とする。

総合得点＝講師5名の合計得点＋学生分の合計得点／評価を行った学生数×10
この総合得点を、年間のポイントに合算する。